

有森裕子氏（文部科学省スペシャルサポート大使）より メッセージが届いています！

平成29年より文部科学省のスペシャルサポート大使を務めております、有森裕子です。これまで、障害の有無にかかわらず共に学び、生きる「共生社会」の実現に向けた普及・広報活動を行ってきました。

令和3年度から、相模原市発達障害支援センターが大学と連携して取り組んでいる、発達障害等のある方と一緒に学びや交流の場について研究・啓発する事業は、誰もが障害の有無にかかわらず、自分らしく学び続ける社会を目指していくうえで非常に重要な取り組みであると感じます。

このような理念や取り組みが市民の皆さまに広く周知され、さらに、皆さま自身がこの取り組みに積極的に関わっていくことが、共生社会の実現に繋がっていくのではないのでしょうか。このリーフレットを通じて、ひとりでも多くの方が「誰もがともに学び、ともに生きる社会」について関心を持ち、考えるきっかけになることを願っております。

有森 裕子さんプロフィール

1992年バルセロナオリンピックの女子マラソン競技で銀メダルを獲得、日本初のメダリストとなる。2010年、国際オリンピック委員会（IOC）女性スポーツ賞を日本人として初めて受賞。2017年からは文部科学省のスペシャルサポート大使に就任。現在は公益財団法人スペシャルオリンピックス日本理事長、認定NPO法人ハート・オブ・ゴールド代表理事、厚生労働省いきいき健康大使などを務める。



**市民のみなさんも
「誰もがともに学び、ともに生きることが
できる社会」とは何かを考えてみませんか？**

もっと知りたい方は相模原市HPから！



相模原市発達障害支援センター（令和6年2月発行）

〒252-0226 相模原市中央区陽光台3-19-2（陽光園内）

TEL 042-756-8411 E-Mail hattatsu-shien@city.sagamihara.kanagawa.jp

相模原市では、**すべての人が学び続けたり交流したりするに
どうしたらよいかを考えています。**

ともに学び ともに生きる さがみはら

障害のある方と
ともに
生涯学習について
考えてみませんか？



生涯学習とは

学校卒業後も生涯を通じて教育や文化、スポーツなどの様々な機会に親しむことです。



【発行】相模原市

障害のある方の生涯学習の機会について考えたことはありますか？

専門家の先生からのメッセージ



人生は長いです。仕事がうまくいっても、様々な問題に直面して心が折れてしまい、立ち直れないでいる若者は少なくありません。障害のあるなしに関わらず若者同士が出会い、共に学べる大学のような場が必要です。

(株式会社はまりハ 川口 信雄 氏)

インクルーシブ・プログラム開発事業 連携協議会 会長



家庭が第一の場所、学校や職場が第二の場所、それに次ぐ第三の場所といわれるサードプレイスとは、ありのままの自分で過ごせる場所です。好きなことに取り組めること、それを周りの人が受け入れてくれる環境で過ごせることが大切です。

(東京学芸大学 藤野 博 教授)

インクルーシブ・プログラム開発事業 連携協議会 委員

障害のある方の生涯学習の機会を保障することは「障害者権利条約」においても定められていますが、まだまだ足りていないということが現状です。障害のある方もない方も、学校を卒業した後も自分らしく過ごすためには学び続けることが大切です。

市民意識調査を実施した結果…

市政モニターアンケートでは、「障害のある方の生涯学習の機会を充実させることは重要な取組である」と96%の方が回答しました。

「障害者の生涯学習に関する意識調査」(令和4年度実施)
詳しくは◇相模原市HPへ



「障害のある方の生涯学習の機会を充実させることは重要な取組」という市民のみなさまの思いが再確認できました。

令和4年度 文部科学省委託事業 学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業 相模原市では、相模女子大学と連携して インクルーシブ・プログラムを実施しています！

インクルーシブ・プログラムってなに？

発達障害や知的障害のある青年と学生と一緒に取り組む活動です！

インクルーシブとは「全てを含む」という言葉で、さまざまな特性を持つ人たちが共に過ごすことを意味しています。

今回はその中で、相模女子大学に委託して開催したインクルーシブ・セミナーを紹介します！

インクルーシブ・セミナーとは、同じ興味・関心を持つ仲間たちと身近なテーマを専門的に楽しく学ぶセミナーです。



令和4年度は全3回のセミナーを実施しました！

オトナ社会を賢くサバイブ！法律の基礎知識

法律は、安心・安全な暮らしを守るための「必須アイテム」。これから成人するキミにも、すでに成人したアナタにもきっと役立つ、賢く生きる術を身につけよう！

こころのリフレッシュ☆自分をコントロールする心理学

どうしてこころは、ドキドキ・モヤモヤ・イライラするの？感情がわきあがる仕組みや自分をコントロールする方法を学び、こころをリフレッシュするヒントを見つけよう！

ヒトはなぜ〇〇する？“あたりまえ”を深める哲学入門

私たちが「あたりまえ」と思っていること…でも、それって本当？アート(芸術活動)を例に、日常のあたりまえを「あえて」「深く」追求しよう！考えるって人生を豊かにする…そんな体験をご一緒に☆

講義後は…

参加者同士の交流を目的とした「私の趣味自慢タイム」や若者向けに「就労ワンポイント講座」も開催しました！

インクルーシブ・プログラムに参加して

学生や先生方と関わり、相手への思いやりやコミュニケーションの取り方を学ぶことができました。この活動は私にとっての財産になりました。

(プログラム参加者)

仕事で辛い時があっても第3の居場所である大学で活動ができて、充実した日々を送ることができています。私は卒業してすぐに就職したため、自分にも大学で学生と共に活動できるチャンスがあるんだと思いました。

(プログラム参加者)



セミナーの様子は当事者の方たちが取材し、相模女子大学ホームページにアップしています！

相模女子大学 インクルーシブ生涯学習プログラムHP▶
<https://www.sagami-wu.ac.jp/longlife/inclusive/>



相模原市では障害のある方を含めたすべての方に生涯学習の機会があることは大切と考え、その取組を推進しています！